

令和 7 年 7 月 10 日	
所 属	歴史博物館
所属長	門田 真由美
電 話	06-6489-9801

尼崎市立歴史博物館第 15 回企画展 **「すごろくで時代めぐりー遊びから見える人々のくらしー」を開催**

尼崎市立歴史博物館では、7 月 12 日～9 月 7 日の期間、第 15 回企画展「すごろくで時代めぐりー遊びから見える人々のくらしー」を開催します。

同館が収集した歴史資料や美術・工芸資料の中に、「すごろく」とよばれる遊びの道具があります。「すごろく」には古代より貴族から庶民にまで親しまれてきた盤雙六（盤すごろく）と、江戸時代以降、浮世絵版画によって急速に広まり、近代には雑誌の付録として普及した絵双六（絵すごろく）があります。第 15 回企画展では館蔵の盤すごろくと、江戸時代から昭和戦前期までの絵すごろく、尼崎市内の遺跡から発見された遊びの道具を、関連する歴史資料や絵画とともに 6 つのテーマで展示して、それぞれのすごろくが遊ばれていた時代の社会や世相、人々のくらしの一端を紹介します。

会期が学校の夏休みに重なることから、展示解説日は講座室にコーナーを設け、盤雙六の模型と絵すごろくの写真複製資料で実際に遊ぶ体験ができる「すごろくチャレンジ」を開催します。また、8 月 17 日はファミリー層や幅広い年代を対象としたワークショップ「江戸時代の遊びにチャレンジ」を開催します。市内の遺跡で発見された実物から作った型を使って江戸時代のおもちゃ、泥面子づくりや、江戸時代の絵巻に描かれているすごろく、十六むさしなどの遊びを体験できます。

1 概要

(1) 展示会名称

歴史博物館第 15 回企画展

「すごろくで時代めぐりー遊びから見える人々のくらしー」

(2) 会 期

7 月 12 日（土）～9 月 7 日（日）

月曜日休館 ※7 月 21 日は開館（22 日休館）、8 月 11 日は開館（12 日休館）

開館時間 午前 9 時から午後 5 時（入館は午後 4 時 30 分まで）

(3) 会 場

尼崎市立歴史博物館 3 階 企画展示室 （兵庫県尼崎市南城内 10-2）

(4) 主 催

尼崎市教育委員会

(5) 観覧料

無料

(6) 展示予定資料

総数 約 60 点

主な展示予定資料

・ たちばなまきえすごろくばん 橋時絵雙六盤	1 式	・ なにわせたいりやくがかん 浪速世態略画卷	1 巻
・ よしあず 芳員 よしつねいちだいくんこう 義経一代勲功双六	1 枚	・ しんぼんよしつねいちだいきまわり 新版義経壹代記廻双六	1 枚
・ くにかず 国計 ひよしまるしゅつ 日吉丸出世の鑑	1 枚	・ まんがひよしまるしゅつ 漫画日吉丸出世双六	1 枚
・ かつちゅうちやくようそなえ 甲冑着用備双六	1 枚	・ たいへいぶぞなえ 泰平武備双六	1 枚
・ めいじ 明治双六	1 枚	・ だいあまがさきはんえい 大尼崎繁榮双六	1 枚

2 関連の催し

(1) 水曜歴史講座：8月講座

テーマ 「すごろくから探る時代の様相」

講 師 担当学芸員

日 時 8月13日（水）午後2時～4時

会 場 講座室 定員80人 事前申込不要

(2) 展示解説&《すごろくチャレンジ》

①展示解説

内 容 会場で学芸員が展示資料を解説

日 時 7月19日（土）、7月27日（日）、8月17日（日）、8月23日（土）

午後2時～2時50分 企画展示室

事前申込不要、開始時間までに直接展示会場の受付へ

②《すごろくチャレンジ》

内 容 盤すごろくや展示中の絵すごろくの複製で実際に遊ぶ体験コーナーを開設

日 時 7月19日（土）、7月27日（日）、8月23日（土）

午後1時～5時（入室は午後4時30分まで）講座室

事前申込不要、開設時間内に自由に参加

(3) ワークショップ 《江戸時代の遊びにチャレンジ》

内 容 展示中の江戸時代の絵巻に描かれた遊びから、盤すごろく、絵すごろく、十六むさし等で遊ぶ。

尼崎市内の遺跡で発見された江戸時代のおもちゃ泥面子^{どろめんこ}の複製を自分で作る。

日 時 8月17日（日）

午後1時～5時（入室は午後4時30分まで）講座室

事前申込不要、開設時間内に自由に参加

3 第15回企画展同時開催展「近年の発掘調査精華パネル展」の実施

近年に実施された発掘調査等の成果をパネル展示します。

平成30年（2018）10月16日から令和元年（2019）9月6日に実施した尼崎東高等学校跡地（食満5丁目）に所在する古宮遺跡第25次調査の成果、令和2年（2020）5月15日から9月18日に実施した、神楽田遺跡第2次調査の成果を中心に展示します。

調査の成果については現在、遺物洗浄等の整理を進めていますが、報告書等による正式な調査結果の公表まで、まだまだ時間がかかります。そこで、今回は整理途中ではありますが、市民のみなさまに広く知って頂くため、発掘調査の成果をパネルで展示し、一部保存処理をした木器洗浄済みの土器を含めてご紹介します。

以 上

1 橘蒔絵雙六盤 (たちばなまきえすごろくばん)



2 新版義経壹代記廻双六 (しんぱんよしつねいちだいきまわりすごろく)



3 国計 日吉丸出世の鑑（くにかず ひよしまるしゅっせのかがみ）



4 甲冑着用備双六（かっちゅうちゃくようそなえすごろく）



5 大尼崎繁榮双六（だいにまがさきはんえいすごろく）



6 明治婦人雙六（めいじふじんすごろく）



すごろくで時代めぐり



遊びから見える人々の暮らし



「浪速世態略画卷」より
すごろくで遊ぶ人々

尼崎市立歴史博物館第15回企画展

令和7年(2025)7月12日(土)～9月7日(日) **入場無料**



「歴史雙六秀吉出世かがみ」



「甲冑着用備双六」

開館 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
休館日 月曜日 ※7月21日(月・祝)開館、7月22日(火)休館
8月11日(月・祝)開館、8月12日(火)休館
会場 尼崎市立歴史博物館 3階 企画展示室・展示学習室の一部

■展示解説&《すごろくチャレンジ》

参加無料

開催日 7月19日(土)、7月27日(日)、8月17日(日)、8月23日(土)

◇展示解説◇

ー展示会場で学芸員が主な展示資料を解説します

時間 午後2時～2時50分

会場 当館 3階 企画展示室

参加 事前申込不要、定員当日先着30人(会場に集合)

◇《すごろくチャレンジ》◇ ※8月17日(日)はワークショップで開催!

ー展示資料の複製ですごろくを実際に体験します

時間 午後1時～5時(入室は午後4時30分まで)

内容 盤すごろく、「甲冑着用備双六」、「明治婦人双六」他

会場 当館 3階 講座室

参加 申込不要、開催時間内に自由に参加できます

※混雑時にはお待ちください

■水曜歴史講座

受講無料

開催日 8月13日(水) 午後2時～4時

テーマ 「すごろくから探る時代の様相」

講師 当館学芸員

会場 当館 3階 講座室

参加 事前申込不要、定員当日先着80人

■ワークショップ

参加無料

《江戸時代の遊びにチャレンジしよう》

開催日 8月17日(日)

時間 午後1時～5時(入室は午後4時30分まで)

内容 泥面子(どろめんこ)作りと江戸時代の絵に描かれたすごろくなどのゲーム

会場 当館 3階 講座室

参加 申込不要、開催時間内に自由に参加できます

※混雑時にはお待ちください

同時開催

近年の発掘調査成果パネル展

令和7年(2025)7月12日(土)～9月7日(日)

会場 3階 展示学習室



尼崎市立歴史博物館



博物館の外観

〒660-0825 兵庫県尼崎市南城内10番地の2

尼崎市立歴史博物館

電話 06-6489-9801(文化財担当)

FAX 06-6489-9800

電車・バス…阪神電車尼崎駅から南東へ徒歩約10分

自動車…玉江橋線開明橋交差点から東へ約500m

隣接する市立城内駐車場(有料)をご利用ください



2025年7月12日(土)~9月7日(日) 尼崎市立歴史博物館 3階 企画展示室

尼崎市立歴史博物館第15回企画展

すごろくで時代めぐり —遊びから見える人々の暮らし—

「すごろく」で遊んだことはありますか

尼崎市立歴史博物館所蔵の歴史資料や美術・工芸資料の中には、「すごろく」とよばれる遊びの道具があります。すごろくには古代より貴族から庶民にまで親しまれてきた盤(すごろく)と、江戸時代以降、浮世絵版画によって急速に広まり、近代には雑誌の付録として普及した絵盤(絵すごろく)があります。第15回企画展では館蔵の盤すごろくと、市内の遺跡で発見された遊びの道具、江戸時代から昭和戦前期までの絵すごろくを、6つのテーマに分けて関連する歴史資料や絵画とともに紹介します。多様なすごろくから当時の社会や世相と人々のくらしを探ります。

会期中の展示解説開催日には、盤すごろくや絵すごろくの複製で実際に遊ぶ《すごろくチャレンジ》コーナーを開設します。ワークショップ《江戸時代の遊びにチャレンジ》では、尼崎市内の遺跡で発見された実物から作成した型を使って江戸時代の人気のおもちゃ「泥面子」作りや、絵巻に描かれているすごろくなどの遊びにチャレンジします。夏のひと時、子どもさんも大人の方も、博物館のすごろくでタイムスリップをお楽しみください。

※すごろくの表記には盤六・双六がありますが、本展では資料名は原題で表示し、説明文等にひらがな表記を用います



展示コーナーと主な展示資料

- 盤すごろくと遊ぶ人々
 - ・ 橋 蒔 絵 盤 六 ・ 『雙六独稽古』 ・ 「浪速世態略画卷」
- 発掘された遊びの道具
 - ・ 将棋の駒、碁石(大物遺跡) ・ 泥面子(栗山・庄下川遺跡他)
- 絵すごろく一尼崎の伝説登場 一源義経・豊臣秀吉—
 - ・ 芳 員 義経一代勲功双六 ・ 新版義経一代記廻双六
 - ・ 国 計 ひよしまるしゅっせ のかがみ れきしすごろくひでよししゅっせ ががみ
 - ・ 日吉丸 出世の鑑 ・ 歴史双六秀吉出世かがみ
- 絵すごろく一泰平の世の終わりと幕末の武士
 - ・ 甲 冑 着 用 備 双六 ・ 泰平武備双六
- 絵すごろく一近代国家の歩みと地域
 - ・ 明治双六 ・ 日支事変陣中雙六 ・ 大尼崎繁榮双六
- 絵すごろく一明治~大正~昭和 女性のくらし
 - ・ 明治婦人双六 ・ 当世をんな双六 ・ 婦人生ひ立ち双六



橋蒔絵盤六 江戸時代



泥面子 江戸時代
左上：栗山・庄下川遺跡
右上・下：大物遺跡



新版義経一代記廻双六
江戸時代



国計 日吉丸出世の鑑
江戸時代



泰平武備双六
江戸時代



明治双六
近代(明治)



日支事変陣中雙六
近代(昭和)



大尼崎繁榮双六
近代(昭和)



明治婦人双六
近代(明治)